

様式1

令和6年度 学校評価表

学校教育目標	自ら学び、考え、発信する子供の育成		
--------	-------------------	--	--

a ミッション	小中連携教育を基盤とした確かな学力定着の取組の充実	a ビジョン	○児童の主体性を育み、未来につながる学力をつける学校 ○幼・小・中の連携による学びの連続性を大切にする学校 ○家庭・地域とともに、子供の育ちを考える学校
---------	---------------------------	--------	--

尾道市立美木原小学校

評価計画				自己評価					学校関係者評価			改善計画		
b 中期経営目標	c 短期経営目標	d 目標達成のための方策	e 評価指標	f 目標値	7月	1月	h 達成度	i 評価	j 結果と課題の説明	k 二次評価			l コメント	m 改善案
					g 達成値	g 達成値				イ	ロ	ハ		
学びを創る	「考える伝え合う力」の育成 読解力の向上	①フレームリーディングの手法を生かした「読むこと」の指導。 ・計画的な校内研修の実施 ・職員による交流タイムの充実（国語授業、ノート指導・音読指導等） ②基礎学力を高めるドリルタイムの工夫。 ・全員が集中して取り組む15分間の実現。	①国語科単元末・学期末テスト（思考・判断・表現）期待値以上の児童の割合 ②標準学力調査の通過率全国平均以上の児童の割合（国語科） ③児童アンケートの肯定的回答の割合	180%以上										
生活を創る	「学校生活を創る」主体的で実践的な力の育成 主体性の向上	①学級活動の充実 ・児童主体の話し合い活動（生活目標の振り返り、学級・学校の課題と改善のための方法、よりよい学校生活にするために等）を学期に2回以上実施 ②委員会活動の充実 ・児童主体の児童集会等の実施（月に一度の児童集会、各委員会からの企画、全校遊び等）	①児童アンケートの肯定的回答の割合（7月・12月実施） ・学級活動について（全学級） ・委員会活動について（5・6年）	80%以上										
働き方改革	豊かな教育活動の実践 働き方の質の向上	①方策進行管理シートを生かした協働的な働き方の実践 ・キーワード 共有 徹底 協働	教職員アンケート「互いに頼みやすい雰囲気がある」の肯定的回答（7月・12月）	80%以上										

【自己評価 評価】

A: 100 ≤ (目標達成)  
C: 60 ≤ (もう少し) < 80

B: 80 ≤ (ほぼ達成) < 100  
D: (できていない) < 60

【外部評価】

イ: 自己評価は適正である。ロ: 自己評価は適正でない。ハ: わからない。